



2026年10・11月特別号 No.271

日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

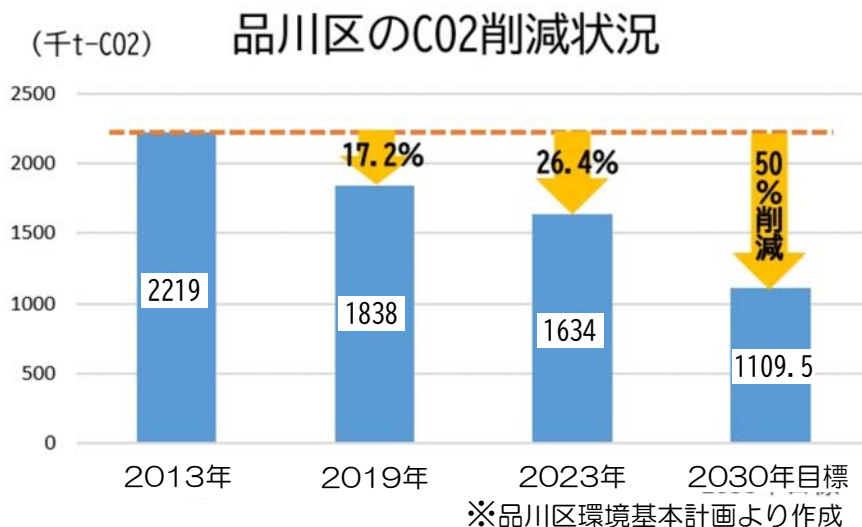
区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

品川区議会決算委員会で質問

再エネ切替支援

奨学金返済支援

教員多忙化解消
など



10月2日から決算委員会が行われています。住民の立場で行った質問内容の一部を紹介します。

再エネ切り替え支援を

今年も暑く、集中豪雨や巨大台風が相次ぐなど、日本でも気候変動による異常気象が深刻になって

います。

2030年CO2の50%削減に向けて（上図参照）世田谷区で実施している家庭の電気を再エネに切り替える支援を求めました。

区は「先進事例の一つ。品川に即して考えたい」と答弁。カーボンハーフへ抜本的な対策強化が必要です。

区独自に奨学金返済支援を

奨学金は大学卒業時に平均で300万円の借金を抱えてしまう仕組みとなっています。さらに金利が上がったことで返済額が増えさなる負担となっています。若者が将来に希望を持てるよう、区独自の奨学金返済支援に踏み出すよう求めました。

区は「社会課題と認識。若年者の経済的な負担軽減を検討していきたい」と答弁。実施に向け力を尽くします。

ウラヘ

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、41歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

障害者の通所施設の 交通費支給を

主に就労継続支援B型について
は工賃が月額2〜4万円のため、
交通費がかかると残りわずか。交
通費支給で意欲につながり、通所
日数が増えれば、施設の運営にも
助かります。2009年まで品川
区でも実施していた交通費支給の
復活を求めました。

区は「在宅などニーズが多様化
しており、まずは
本来の工賃アップ
を進めていきたい」
との答弁でした。
工賃アップと交
通費支給を一緒に
進めるべきです。



平和マップに戦跡掲載を

品川区での戦争の被害、戦争の
悲惨さを伝えるために区が作成し

ている平和マップに城南空襲など
の戦跡や新たなものを探すことも
含めて載せるよう求めました。

区は「まず城南空襲の記事を掲
載する。今の平和の花壇や像を周
知していきたい」との答弁でした。
知らせていくためにも戦跡の掲
載を引き続き求めます。



教職員の多忙化解消を

共産党の区政アンケートでも54
%の回答者から要望があった教職
員の多忙化解消。それだけ区民の
実感としても忙しさを感じている
のだと思います。忙しすぎて休職
に追い込まれる方が毎年20人を超
えています（下図参照）。

授業の準備や子どもと触れ合う
時間の確保へ、授業や不要不急の

業務の削減、少人数学級の推進を
求めました。

区は「危機感を持っている。様々
取り組みを進めてきた。30人学級
にするには簡単な試算で小学校40
教室、中学校で20教室程度足りな
くなる。教員もそれに合わせて増
員が必要」との答弁でした。

教職員の多忙化は労働環境の問
題だけでなく、子どもの教育環境
に直結します。迅速な対応が求め
られています。

教職員の病気休職者

令和6年度 39人
令和7年度 25人
令和8年9月まで19人



区政アンケートの声

「教職員の多忙化で忙しい空気が子
供たちに伝わり学校環境が悪い」
「少人数学級の推進で教職員の多忙
化解消を」

無料
法律相談

11月17日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。Tel 3786-6674



▲ニュースの
バックナンバー
はこちらから